

Vol. 11 No. 54 2015年 9月

ISO 14001、9001が改訂されました

環境管理システム (ISO 14001) が改訂され、平成 27 年 9 月 15 日に発行されました。これに続いて、改訂された品質管理システム (ISO 9001) の発行が 9 月中に予定されています。

1. ISO 14001、9001の改訂ポイント

環境活動と経営を結びつける要求事項が加わりました。「ISO は認証のために構築するのではなく、企業経営のために構築するもの」とされています。

- ① 改正規格は従来重視された形式的な文書化の要求が緩和され、事業にとって適切なものは何かということに着目しました。
- ② 企業経営とマネジメントシステムの一体化が促進されます。
- ③ ISO 14001 では要求事項に、環境活動と経営を結びつける内容が加わりました。これまでの「紙・ゴミ・電気」の削減目標ではなく、「省エネルギー化・製品のコスト削減」から環境への軽減につなげることが求められます。
- ④ ISO 9001 では、顧客ニーズを高めることが何よりも重要としています。
- ⑤ 手順どおり行動しているかを審査するのではなく、プロセスや活動した成果が重視されます。
- ⑥ 自らの組織環境におけるリスクと、潜在的な有益な影響（機会）を定性的、定量的に調べ、取り組むことが求められます。
- ⑦ 経営層に対する要求事項が強化され、目に見える支援、関与が要求されます。

- ⑧ 全てのマネジメントシステムにおいて、共通フォーマット（付属書 SL）が用いられることにより、共通項目の構成や文章表現が統一され、複数のマネジメントシステムの統合が容易になります。

2. 新規格の利点

新規格を運用することで下記の利点があります。

内容	ISO 14001	ISO 9001
マネジメントシステムと事業戦略の一本化	○	○
環境パフォーマンス改善によるコスト削減	○	—
顧客価値の確立	—	○
リスク改善によるプロセスの全体最適化	○	○
リーダーシップの強調	○	○
付属書 SL 活用による複数のマネジメントシステムの統合	○	○

3. 新規格への移行

新規格への対応が出来るように、平成 30 年 8 月までに下記内容を終えておくことが必要です。

- ① 新規格に対応した文書の見直し
- ② 内部監査の完了
- ③ 認証審査（維持・更新）の完了



お問い合わせ先：環境管理部

業務内容

- ◆ 調査・分析・測定部門（水質・大気・土壌・食品・品質調査・環境アセス 他）
 - ◆ プラント・工事・メンテナンス部門（排水・用水処理の設計及び施行・各種メンテ 他）
 - ◆ 水処理薬品部門（ホイラー・空調用水処理薬品・化学洗浄関連薬品 他）
 - ◆ 環境保全機器部門（滅菌剤・ろ過装置・各種測定計測器 他）
- 環境に係わる様々な問題に対応致します。お気軽にお問い合わせください。




本社・環境科学センター・環境保全センター環境装置部・群馬営業所・茨城営業所は環境マネジメントシステム ISO14001:2004の認証取得事業所です。
 環境科学センターは品質マネジメントシステム ISO9001:2000の認証取得事業所です。

ISO9001
ISO14001